

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成 29 年 2 月号



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

●平成 29 年第 1 回幹事会の開催 [1/13 (金) 企業団運営協議会室]

福岡地区水道企業団（以下「企業団」という。）の構成団体（6市7町1企業団1事務組合）の水道関係の部課長を委員とする平成 29 年第 1 回幹事会を開催し、平成 29 年第 1 回議会（定例会）に提出予定の議案などを説明しました。

<総務課 志藤>



幹事会の様子

●平成 29 年第 1 回運営協議会の開催 [1/24 (火) 企業団運営協議会室]

企業団の構成団体の首長で構成する平成 29 年第 1 回運営協議会を開催しました。運営協議会では、2月3日、2月6日に開催する平成 29 年第 1 回議会（定例会）に提出予定の議案（平成 28 年度補正予算案及び平成 29 年度予算案）などが協議され、いずれも原案どおり議会に提出することが了承されました。

<総務課 志藤>



運営協議会の様子

●平成 29 年第 1 回福岡地区水道企業団議会 [2/3 (金) ~2/6 (月) 企業団議場・委員会室]

企業団議会（議長：阿部 眞之助^{あべ しんのすけ}、副議長：藤本 顕憲^{ふじもと けんけん}）の定例会が開かれ、企業長が提出した次の 2 議案が審議されました。

①平成 28 年度補正予算案（次ページ参照）

②平成 29 年度予算案（次ページ参照）

議員全員（15 人）で構成する条例予算特別委員会（委員長：富永 周行^{とみなが ひろゆき}、副委員長：梶村 公彦^{かばむら まさひこ}）が設置され、議案について詳細な審査が行われました。

その結果、議案はすべて原案どおり可決されました。

なお、特別委員会では、議案と併せて、「財政状況の推移」、「福岡都市圏水道の在り方検討に関する基礎資料の作成」、「福岡地区水道企業団 水道ビジョン 2018（案）」、「福岡導水施設整備検討委員会の提言を



本会議の様子

踏まえた対応方針案」,「うきは市及び久留米市の水源かん養事業への支援」,「五ヶ山ダム開発水の取水等に係る福岡市施設の共同使用等」,「重要な資産(多礼系送水管等)の処分」及び「耐震化(管路整備)事業」についても説明し,質疑が行われました。

特別委員会における主な意見,要望としては,

- ①海水淡水化施設については,施設を有効活用できるよう,新技術の調査を行うとともに,維持管理費の削減等を検討されたい。
- ②海水淡水化施設については,建設された背景を含め,福岡都市圏住民に対してその必要性を十分に広報されたい。
- ③福岡導水施設に関する対応方針案については,福岡都市圏とともに国や水資源機構に要望し,事業の早期着手と工期短縮を図られたい。

などがありました。

<議会・監査等担当主査 君村>

(平成 28 年度補正予算)

収益的収支については,水道用水供給事業費用(B)で海水淡水化センターの動力費の減等により 2 億 5 千 3 百万円余を減額しました。これにより収支差引額(A)-(B)が同額増加し,消費税及び地方消費税を除いた損益は,2 億 3 千 4 百万円余好転し,8 億 1 百万円余の純利益となります。

また,資本的収支については,資本的収入(a)で企業債の減等により 6 千 3 百万円余を減額し,資本的支出(b)で設備費等の減により 2 億 6 千 6 百万円余を減額しました。この結果,資本的収支過不足額(a)-(b)は,2 億 2 百万円余改善します。

○収益的収支(消費税込み)

(単位:千円)

○資本的収支(消費税込み)

(単位:千円)

	既決予算額	補正額	計		既決予算額	補正額	計
水道用水供給事業収益(A)	12,353,444		12,353,444	資本的収入(a)	2,730,722	△ 63,543	2,667,179
水道用水供給事業費用(B)	11,488,678	△ 253,242	11,235,436	資本的支出(b)	6,956,870	△ 266,395	6,690,475
収支差引額(A)-(B)	864,766	253,242	1,118,008	資本的収支過不足額(a)-(b)	△ 4,226,148	202,852	△ 4,023,296
損益 (収支差引額から消費税及び地方消費税を除いた額)	567,266	234,492	801,758				

<財務課財務係長 岡本>

(平成 29 年度事業と予算)

(1) 重点施策に係る事業費

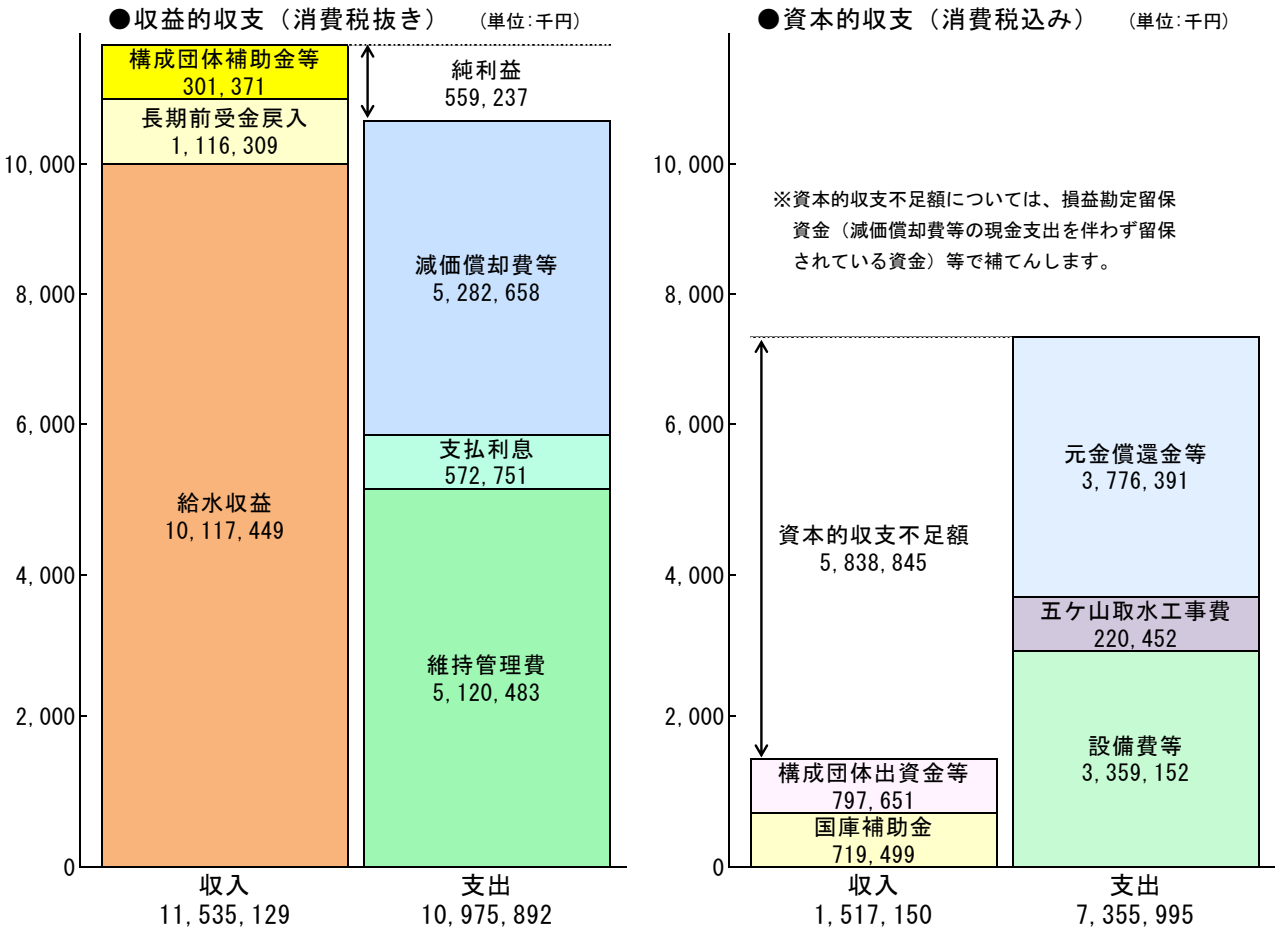
(金額は消費税込み)

- 水源開発 五ヶ山ダム(五ヶ山ダム建設負担金など) …………… 2 億 20 百万円余
- 改良・更新 牛頸浄水場(空調設備更新工事など) …………… 6 億 51 百万円余
- 耐震化 管路整備(送水管布設工事など) …………… 23 億 32 百万円余
- 維持管理 牛頸浄水場 …………… 9 億 47 百万円余
- 海水淡水化センター …………… 18 億 74 百万円余
- ダム・導水等 …………… 13 億 34 百万円余

(2) 予算

平成 29 年度予算については、収益的収支では、収入が 123 億 5 千万円余（税抜き 115 億 3 千 5 百万円余）、支出が 114 億 5 千 7 百万円余（税抜き 109 億 7 千 5 百万円余）、損益は 5 億 5 千 9 百万円余の純利益となっています。

また、資本的収支では、収入が 15 億 1 千 7 百万円余、支出が 73 億 5 千 5 百万円余となっており、資本的収支不足額 58 億 3 千 8 百万円余は、全額を損益勘定留保資金等で補てんします。



<財務課財務係長 岡本>

●不断水工法見学会【開催しました】（1/24（火）、25（水） 下原配水場内（福岡市東区）

国内初となる「不断水工法による人孔ふた[※]取替工事」の施工に際し、2 日間にわたり工事見学会を開催しました。

供用している送水管（口径 1100mm）を断水することなく、送水管に付属した人孔ふたを取り替える本工事は、長らく実現不可能とされていた工法であり、水道関係職員の関心も高く、見学会には、周辺自治体や福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団から延べ 33 名の方が参加されました。

見学会では、工事概要や不断水工法の説明の後、現場の施工状況をご覧いただき、熱心な質問が寄せられました。

※ 人孔ふた …… 水道管内の点検調査を行うための設備



見学会の様子

<施設課 渡邊>

■ 水源地域との交流事業

2月, 3月の予定

● 大山ダム水源地域上下流交流事業（植樹祭）in^{たらいぼる}田来原美しい森づくり公園

〔2/25（土） 大分県日田市大山町〕

筑後川上流域の日田市大山町において、大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会の主催により、上下流域の住民や関係団体が交流と親睦を深めるとともに、田来原美しい森づくり公園の環境整備を行うため、植樹祭が開催されます。

当企業団は、福岡市水道局、福岡都市圏広域行政事業組合の職員とともに参加します。

＜総務課 田子森＞

日 程 平成 29 年 2 月 25 日（土）

開 催 場 所 大分県日田市大山町 田来原美しい森づくり公園ほか



植樹祭会場の田来原美しい森づくり公園

■ 構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

2月, 3月の予定

● 古都秋月 雛めぐり 〔2/3（金）～3/5（日） 朝倉市秋月〕

（朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

「古都秋月 雛めぐり」を今年も開催しています。

全 18 カ所でそれぞれ特色のある雛を展示し、秋月の町並み散策が楽しめます。

協力店ではスタンプラリーを実施し、スタンプを7つ集めると抽選でステキな賞品が当たります。

期間の終盤には、県指定有形文化財「長屋門」前の石段に華やかな雛人形が並びます。イベント終了前夜の3月4日（土）にはライトアップをし、昼間とは違う古都秋月に幻想的な光景が広がります。

春を待つ落ち着いたたたずまいの秋月に、ぜひお越しください。

日 程 各店舗での雛人形展示

平成 29 年 2 月 3 日（金）～3 月 5 日（日）

長屋門での雛人形展示

平成 29 年 2 月 25 日（土）～3 月 5 日（日） 10 : 00～16 : 00

※ 長屋門でのライトアップ

平成 29 年 3 月 4 日（土） 18 : 00～21 : 00

※ 雨天の場合、長屋門での展示は中止になります。

開 催 場 所 朝倉市秋月

問い合わせ先 朝倉市商工観光課 TEL 0946-52-1428 FAX 0946-52-1510



※ [「古都秋月 雛めぐり」チラシのリンクはこちら](#)

●第25回筑後吉井おひなさまめぐり [2/11(土)~4/3(月) うきは市吉井町]

(うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします)

江戸時代、有馬藩の城下町久留米と天領日田を結ぶ豊後街道の宿場町として栄えた福岡県吉井町。その面影が今も残る風情あふれる白壁土蔵の街並みを背景に、町内の旧家をはじめ、町在住者が所有する江戸時代から現在までの豪華なものから珍しいもの等、数多くのおひなさまが、各家々や商店、公共施設に展示されています。

白壁土蔵の街並みをゆっくりと散策しながら、おひなさまめぐりを楽しんでください。

日 程 平成29年2月11日(土)~4月3日(月)
開 催 場 所 うきは市吉井町
問い合わせ先 筑後吉井おひなさまめぐり実行委員会
(事務局：うきは市観光協会)
TEL 0943-76-3980



※「第25回筑後吉井おひなさまめぐり」チラシのリンクは[こちら](#)

●草野のひな祭り [2/11(土)~4/9(日) 久留米市草野町]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

耳納^{みのう}の山里にたたずむ草野町は、中世には城下町として、江戸時代には在郷町・宿場駅として栄え、この歴史の面影が残る町で「草野のひな祭り」が開催されています。

期間中は、宿場町の名残りが見られる旧家、久留米市世界のつばき館、草野歴史資料館など「久留米のひな祭りを楽しむ会」の13会場で、大切に保管されてきた「おきあげ[※]雛」や「衣裳雛」など懐かしいおひなさまが飾られ、一般公開されています。

久留米つばきの花で創作された「椿花雛^{つばきひな}」、木のぬくもりを感じる「組み木雛」、陶器で作られた「手びねり雛」、貴重な久留米おきあげなども展示されます。

久留米ならではのひな祭りを、ぜひご覧ください。

※ 色とりどりの布生地で作られた江戸時代から伝わる押絵人形。

また、久留米おきあげは、福岡県知事指定特産工芸品です。

日 程 平成29年2月11日(土)~4月9日(日)
開 催 場 所 久留米市草野町の13会場
問い合わせ先 公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会
TEL 0942-31-1717 FAX 0942-31-3210



●天領日田おひなまつり

〔2/15 (水) ~3/31 (金) 大分県日田市豆田町・隈町・天瀬町の各資料館、施設〕

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

江戸幕府の西国筋郡代の役所が置かれ、九州随一といわれるほどの繁栄を極めた天領日田。

掛屋を中心とする豪商たちが活躍し、町人文化が花開いた日田の旧家には、京や大阪で買い求めた絢爛豪華なひな人形やひな道具の数々が今も残されています。

おひなまつりの期間中、豆田町や隈町、天瀬町の旧家や資料館では、ひな人形やひな道具が一斉に展示・公開されています。

春のひとつき、昔ながらの町並みに風情を感じながら、ゆったりとおひな探しに出掛けてみませんか。

日 程 平成 29 年 2 月 15 日 (水)
~3 月 31 日 (金)

開 催 場 所 大分県日田市豆田町、隈町、天瀬町の
各資料館・施設

問い合わせ先 日田市観光課 TEL 0973-22-8210



天領時代の華やかな雛人形



多くの観光客で賑わう豆田町

※ 豆田流しびな [3/5 (日) 大分県日田市豆田町]

江戸時代の儒学者で教育者である広瀬 淡窓^{ひろせ たんそう}が開いた日本最大級の私塾「咸宜園」^{かんぎえん}の前身である「桂林荘」^{けいりんそう}の跡地に作られた桂林荘公園において、豆田流しびなが行われます。

流しびなは、疫払いのために人形を川に流すもので、現在の「おひなまつり」の由来といわれています。

当日は、誰でも参加でき、流しびな体験や野点、琴の演奏なども楽しめます。

日 時 平成 29 年 3 月 5 日 (日) 10 : 00 ~ 14 : 00

開 催 場 所 桂林荘公園 (大分県日田市城町 1-7) ※ 入場無料

問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会 TEL 0973-22-2036



流しびなに願い事を託して川に流します



川を下るたくさんの流しびな

● **第37回日田おおやま梅まつり** [2/19(日)~3/19(日) 大分県日田市大山町]

(日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

日田おおやま梅まつりは、皆さんに春を運できます。

西大山の「おおくぼ台梅園」では約6,000本、東大山の「ふるや台梅園」では約3,000本の梅の花が次々に咲き誇り、梅の香りがいたるところに！！

この時季、開幕されるのが「日田おおやま梅まつり」です。

まつり期間中は、無料で両梅園が開放され、梅園散策が楽しめるほか、火祭りやフォトコンテスト、梅園散策ウォッチングなど、多彩な催しが行われます。

「おおくぼ台梅園」では、3月5日(日)に豊作祈願や梅娘認証式、餅まき、地元の特産品の販売、各種ステージイベント、梅園ライトアップ、3月12日(日)に各種アトラクションが開催されるなど、「梅の里おおやま」ならではの素朴で温かい催しが、毎年ファンを楽しませています。

白やピンクの花が美しく咲き誇り、ほのかに香る桃源郷ならぬ「梅源郷」をお楽しみください。

日 程 平成29年2月19日(日)~3月19日(日)

開 催 場 所 おおくぼ台梅園・ふるや台梅園(大分県日田市大山町)

問い合わせ先 大山まつり実行委員会(事務局:日田市大山振興局) TEL 0973-52-3101



梅娘による豊作祈願祭の様子



梅園で咲き誇る紅白梅

●**水源の森 森林整備ボランティア（植林）** **〔3/4（土） 東峰村〕** **【参加者募集】**

（朝倉郡東峰村から提供された植林ボランティア募集の情報をお知らせします。）

朝倉郡東峰村は、大分県日田市に隣接し、大部分が山地の自治体で、平成 31 年度完成予定の小石原川ダム（朝倉市）の水源地です。

シカの被害を受けた水源の森を再生するため、植林ボランティアを募集しています。

今回、山桜とモミジを約 100 本植林した後、クラフト体験ではヒノキのトレーを作ります（作ったトレーはお持ち帰りできます。）。

募集は先着順（申込期間～2/24 まで）となっていますので、参加を希望される方は、電話かファクス、Eメールにてお早めにお申し込みください。



ヒノキのトレー（イメージ）

日 時 平成 29 年 3 月 4 日（土）
受付 8：30～9：00 解散 13：00 予定 ※ 雨天決行
集 合 場 所 東峰村役場小石原庁舎（朝倉郡東峰村大字小石原 941-9）
※ 作業服（長袖・長ズボン着用），長靴でご参加ください。
募 集 人 数 先着 30 名（小学生以下は保護者同伴でお願いします。）
参 加 費 500 円／人（昼食代，保険代，クラフト体験料込）
申 込 締 切 先着順，平成 29 年 2 月 24 日（金）
申 込 込 込 及 び 東峰村役場建設水道課ダム対策係
問 い 合 せ 先 TEL 0946-72-2313 FAX 0946-72-2370
E-mail ono@vill.toho.fukuoka.jp

※ [参加者募集チラシのリンクはこちら](#)

●第8回久留米つばきフェア [3/11(土)~3/20(月・祝) 久留米市]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

久留米市は、全国有数のツバキ苗木生産地です。また、市内にはツバキの古木・名木があちこちにあり、まさにツバキのまちと言えます。

久留米つばき園と久留米市世界のつばき館を主会場として、ツバキの魅力満載のフェアを開催します。

・つばきフェア開会式

日 時 平成 29 年 3 月 11 日 (土) 10 : 00 ~
開催場所 久留米つばき園 (久留米市草野町)

・耳納北麓草野つばき祭り

日 時 平成 29 年 3 月 11 日 (土), 12 日 (日), 18 日 (土), 19 日 (日)
10 : 00 ~ 16 : 00
開催場所 久留米市草野町一帯

・石橋文化センターつばきまつり

日 時 平成 29 年 3 月 11 日 (土) ~ 20 日 (月・祝)
10 : 00 ~ 17 : 00 ※ 13 日 (月) は休館日
開催場所 石橋文化センター (久留米市野中町 1015)
問い合わせ先 久留米つばきフェア実行委員会事務局 (久留米しみどりの里づくり推進課)
TEL 0942-30-9165



●第17回^{たごもり}田籠ヤマメの里まつり [3/19(日) うきは市浮羽町田籠地区]

(うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

合所ダムの上流にあるうきは市浮羽町田籠地区は、緑豊かな山に囲まれ、そこから清流が流れ出る静かな山村です。

茅葺民家や石垣による棚田など伝統的建造物群保存地区に選定されている田籠地区で、交流の輪を拡げ、ここを訪れる方々にもっと自然に親んでもらおうと「ヤマメの里まつり」を開催します。

清流の里へ遊びに来ませんか。

日 時 平成 29 年 3 月 19 日 (日) 8 : 30 ~ 15 : 00 ※ 少雨決行
開催場所 うきは市浮羽町田籠地区 ※ 合所ダムから上流へ約 8km
参加料 小学生 500 円, 中学生以上 1500 円
(全く釣れなかった参加者には生きヤマメ一尾を進呈します。)
内 容 ①ヤマメ釣り大会
※ 釣竿, 餌は各自持参してください (ルアー・フライ不可)。
※ 10 尾釣られた方は, それ以上の釣りはご遠慮ください。
②ヤマメのつかみ取り (有料, 子ども対象)
③地元特産物販売コーナー
(豚汁と棚田米ごはん, ヤマメの炭火焼き, トリの串焼きなど)
問い合わせ先 田籠ヤマメの里まつり実行委員会 (田籠コミュニティセンター)

TEL 0943-77-6776

※ [チラシのリンク \(うきは市ホームページ\) はこちら](#)

●^{どろうち}泥打祭り [3/26 (日) 朝倉市杷木穂坂 阿蘇神社]

(朝倉市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

「泥打祭り」は、福岡県無形文化財に指定されている奇祭です。

当日は、神主の祝詞が済むと、宮座に集まった氏子一同に五つ組二升入りの大盃が回され、くじで今年の代宮司が決定されます。

純白の神衣に着替えた代宮司は、境内に設けられた「神の座」に着きます。傍らには、神田から運ばれた土で泥がこねられてあり、代宮司が泥土の中に座ると同時に、待ちかまえた氏子の男の子 12 名が一斉に代宮司の体に泥土を塗りつけます。

大盃で酒を飲んで酔いが回った代宮司は、泥土とともにフラフラと立ち上がり、雄獅子、雌獅子の先導のもと、約 500m 離れた地区はずれの道祖神までの御神幸（泥打ち）が始まります。

道祖神までの道中、12 名の男の子たちは 3～4 m 毎に用意してある泥土を取って、よろめく代宮司めがけて投げつけます。目も開けられぬ泥土のつぶての中を、両脇を抱えられながらも代宮司は一步一步、歩いていきます。家も人も道路も泥だらけになり、まさに天下の奇祭というに相応しいものです。

代宮司の体に泥が多くつくほど、その年は豊作であるといわれています。

日 時 平成 29 年 3 月 26 日 (日)
12 : 00 ~ 宮座 (代宮司抽選)
14 : 00 ~ 神事
15 : 00 頃 ~ 御神幸 (泥打ち)

開催場所 阿蘇神社 (朝倉市杷木穂坂 396)

問い合わせ先 道の駅「原鶴」インフォメーションセンター TEL 0946-62-0730



■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、柳川市七ツ家^{ななつえ}の「梅の木街道公園」を紹介します。

梅の木街道公園は、県道 767 号線（柳川市本町－大川市大川橋）沿いにあり、全長 800mの散策路の両側に 150 本の梅の木が植えてある公園です。

この公園の梅の木は、「県営昭代地区干拓地等農地整備事業（昭和 47 年～54 年）」竣工の記念として、地元住民の方により県道に沿って植えられ、平成 4 年～14 年の県道の改修に合わせて整備された公園のシンボルとして移植されたものです。

公園には水車小屋や屋根付きのベンチなどが設置され、地元の方の憩いの場やウォーキングコース等として親しまれています。

例年、2 月中旬から下旬の梅の花が満開の季節には、多くの見物客で賑わいます。

また、6 月初旬には、収穫された梅の販売もされているそうです。

梅香薫る季節に訪ねられては、いかがでしょうか。

<総務部 山北>



梅の木街道公園の散策路



○梅の木街道公園への交通・アクセス

西鉄天神大牟田線 柳川駅から車で約 15 分（約 6 km）

九州自動車道 みやま柳川 I C から車で約 30 分（約 15 km）

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
【水源情報】が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

編 集 後 記

梅の街路樹は珍しいな。と思い、先日、バイクで梅の木街道に行ってみました。

昭和 54 年に建てられた竣工記念碑には、「祖先は鍬やモッコを用いて黙々と農耕を営んでいたが、干害や水害に度々見舞われた。道も狭く、不正形田が多く、用排水路も整わず湿田が多かったため、近代的農業が阻まれていた。昭和 47 年に整備事業が始まると、住民一同一致協力して、事業を推進し、竣工記念に老人が古梅のように美しく、より長寿を保てるよう梅の木を植えた。」

40 年近く経過し判読しにくい箇所もありますが、概略、このようなことが書かれています。

今は、水田が整然と並び用排水路もきれいに整備され、農道を大きなトラクターが走っていますが、この広い田を鍬で耕していたとは。昔はさぞ大変であっただろうと想像されます。

<老ライダー>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いいたします。

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。
見学を希望される場合は、7日前までに電話での予約をお願いします。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HP 施設見学の申し込みはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Facebook ページ，Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み，水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について，面白い，役に立ったなどと思ってくださった方は，ぜひ，SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って，多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

